

(4) 評価の方法

① 政策評価

ア 政策分野

社会経済情勢等（県民意識の状況、政策分野を取り巻く状況等）を踏まえて総合的に評価し、「課題と今後の方向」を取りまとめました。

イ 政策項目

県の取組状況、社会経済情勢等（政策項目を取り巻く状況、他の主体の取組等）を踏まえて総合的に評価し、「課題と今後の方向」を取りまとめました。

※ 今年度は政策推進プランの初年度であるため、指標の達成度を踏まえた評価は来年度から実施することとしています。

② 事務事業評価

いわて県民計画（2019～2028）の推進のために県が行う政策推進プラン構成事業は、「活動内容指標」と「成果指標」の状況を評価した上で、事業の必要性や有効性等を考慮し「今後の方向」を取りまとめました。

それ以外の事業については、事業の進捗状況及び必要性に係る定性的な分析を行い、事業の今後の方向を決定しました。

(5) 評価の経過

ア 評価手法等については、第三者の専門家等で組織する岩手県政策評価専門委員会の意見を聞きました（令和元年7月25日、11月11日）

イ 評価の取りまとめに当たっては、知事、副知事及び部局長で構成する政策会議等において協議しました（令和元年11月12日）

(6) 評価の結果及び今後の取組

ア 政策評価

評価調書のとおり、政策分野及び政策項目ごとに「課題と今後の方向」を取りまとめました。

イ 事務事業評価

① 評価結果（政策推進プラン構成事業 698事業）

プランを構成する698事業について、活動内容指標・成果指標の状況から評価した結果、【ともに「a」】が363事業（52.0%）、【「a」・「b」】又は【ともに「b」】が161事業（23.1%）、【「c」を含む】が94事業（13.4%）となりました。

評価区分	評価項目（活動内容指標、成果指標）				計	ともに「b」以上の割合
	ともに「a」	「a」・「b」又はともに「b」	「c」を含む	その他		
プラン構成事業(A)	363 (52.0%)	161 (23.1%)	94 (13.4%)	80 (11.5%)	698 (100.0%)	75.1%
I 健康・余暇	49	41	27	9	126	71.4%
II 家族・子育て	24	11	5	15	55	63.6%
III 教育	64	12	12	21	109	69.7%
IV 居住環境・コミュニティ	19	10	7	6	42	69.0%
V 安全	25	5	4	3	37	81.1%
VI 仕事・収入	134	62	20	14	230	85.2%
VII 歴史・文化	8	0	1	7	16	50.0%
VIII 自然環境	23	8	10	0	41	75.6%
IX 社会基盤	13	9	6	5	33	66.7%
X 参画	4	3	2	0	9	77.8%
プラン構成事業以外の政策的な事業(B)					111	
合計(A+B)					809	

※1 評価区分:「a」:100%以上、「b」:80%以上、「c」:80%未満。

※2 事業数は再掲事業を除く(2)について同じ)。

② 今後の方向（全 809 事業）

政策推進プラン構成事業以外の政策的な事業を含む 809 事業について、今後、「拡充」が 27 事業 (3.3%)、「継続」が 745 事業 (92.1%)、「縮減」が 2 事業 (0.2%)、「廃止・休止」*が 24 事業 (3.0%)、「終了」が 11 事業 (1.4%) となりました。

今後の方向	拡充	継続	縮減	廃止・休止	終了	計
プラン構成事業(A)	27 (3.9%)	636 (91.1%)	1 (0.1%)	23 (3.3%)	11 (1.6%)	698 (100.0%)
I 健康・余暇	5	109	1	6	5	126
II 家族・子育て	0	55	0	0	0	55
III 教育	11	93	0	3	2	109
IV 居住環境・コミュニティ	3	38	0	1	0	42
V 安全	0	33	0	3	1	37
VI 仕事・収入	5	215	0	7	3	230
VII 歴史・文化	0	15	0	1	0	16
VIII 自然環境	2	37	0	2	0	41
IX 社会基盤	0	33	0	0	0	33
X 参画	1	8	0	0	0	9
プラン構成事業以外 の政策的な事業(B)	0	109	1	1	0	111
合計(A+B)	27 (3.3%)	745 (92.1%)	2 (0.2%)	24 (3.0%)	11 (1.4%)	809 (100.0%)

* 廃止・休止:純粹に廃止・休止する事業のほか、他の事業に統合するものを含む。

ウ 今後の取組

政策評価等により明らかになった課題等は、今後の予算編成過程を通じて来年度以降の政策等への反映に努めています。